

# 新たな体制で船出

## 小須戸文化協会

# こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館  
〒956-0101  
新潟市秋葉区小須戸120番地5  
TEL (0250) 25-5715  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

四月二十三日、矢代田の「山勢」を会場に小須戸文化協会の平成二十七年年度総会が開催されました。三十九加盟団体八十名の会員が出席し、平成二十六年年度事業・決算、平成二十七年年度事業計画・予算案について事務局が説明し、すべて承認されました。

慣れ親しんだ「小須戸地区公民館」はこの三月に閉館・廃止になり、四月からは新しい「小須戸まちづくりセンター」に隣接する小須戸出張所の中に公民館事務室が置かれています。

伝統ある公民館と小須戸文化協会は、これまで「車の両輪」のように深く結びついて種々の文化活動を行ってきました。

今後、まちづくりセンターに活動拠点を移すことになりましたが、文化協会が地域の文化活動に大きな役割を果たし、地域住民の豊かで楽しい生活の一助になればと思っています。

また、これまでと同様に公民館の「たて糸」と文化協会の「よこ糸」が紡がれ、素晴らしい「文化の織物」が生まれることを願っています。

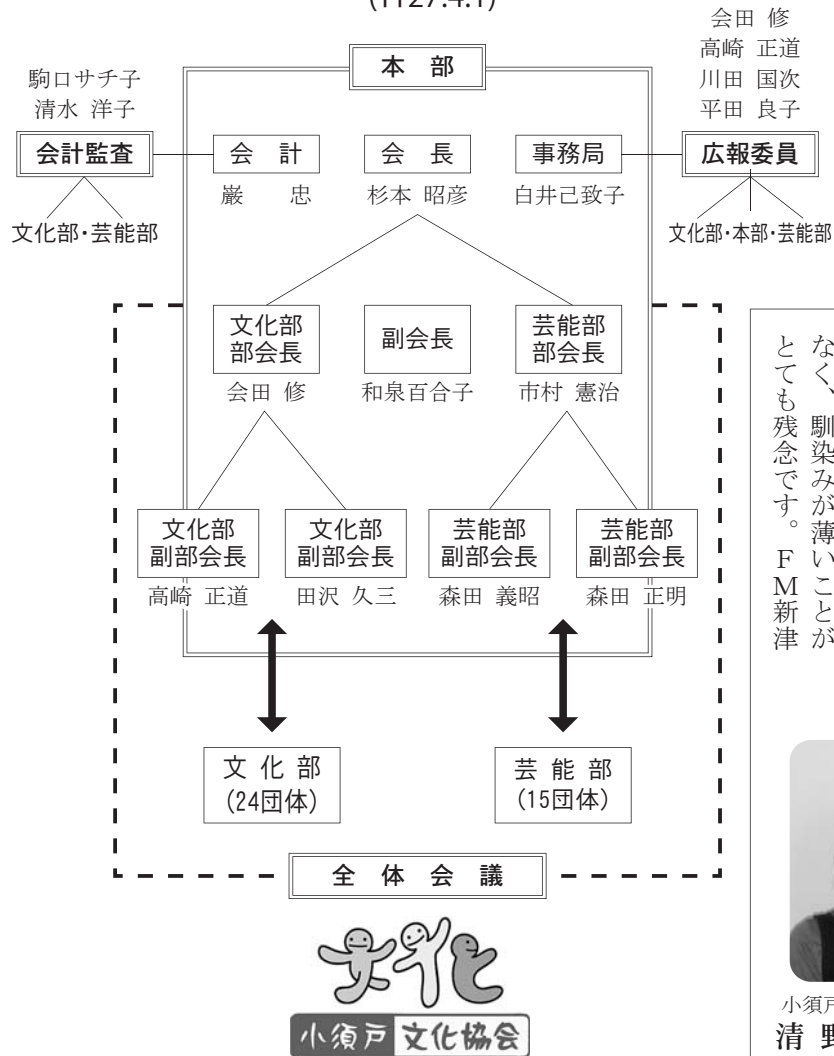


小須戸文化協会 会長 杉本昭彦

### 文化協会の新たな船出

## 小須戸文化協会組織図

(H27.4.1)



### 防災情報はFM新津 (7.6.1メガヘルツ)を

現在、私はFM新津ラジオチャット放送番組審議委員を務めています。小須戸地区ではFM新津を聴いている方はまだまだ多くなく、馴染みが薄いことがとても残念です。FM新津



小須戸地区ふれあい会館 清野美佐子さん

は、秋葉区内外の交通情報や行政情報など地域に密着した情報を発信しています。また、災害時には新潟市と

## 地域とつながり まちを美しく

連携していち早く情報提供しています。4年前の7月に新潟県・福島県を襲った集中豪雨は、小須戸地域でも道路冠水や浸水被害があり避難勧告が発令されましたが、FM新津ではより詳細な災害情報を随時お伝えしました。しかし、小須戸地域では周知不足のため活用されてはいませんでした。

もっと災害情報を得ることができたなら、みなさんの安心感は随分違っていたことでしょう。また梅雨の季節が近づいてきました。4年前と同じ水害が起きないという確証はありません。災害時の貴重な情報源としてFM新津をぜひ活用してください。

平成27年度 小須戸地区公民館主催事業

## 男の料理教室

奥さんが病気になるたら・・・先立たれてしまったら・・・  
今、あなたの作れる料理のレパートリーはどのくらいありますか？

★小須戸まちづくりセンターとふれあい会館の2会場で開催します。お近くの会場へどうぞ！

「これが出来れば何とかなる!基本の料理」

menu

- ・ご飯
- ・新じゃがを使った肉じゃが
- ・おひたし ・即席漬け
- ・豆腐と生ワカメの味噌汁
- ・季節の果物 以上6品

7月22日(水) 小須戸まちづくりセンター 募集人数先着 10名

7月23日(木) 小須戸ふれあい会館 募集人数先着 15名

時間：午前10時～正午  
講師：うららこすど支配人(食育アドバイザー)佐藤千穂子さん  
参加費：500円  
持ち物：エプロン、三角巾  
募集期間：平成27年6月16日(火)9:00～7月13日(月)17:00まで

申込み先→小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5  
☎ 0250-25-5715 FAX 0250-38-5210



第三日曜日は  
ほっとカフェの日  
6月21日(日)  
場所：小須戸まちづくりセンター  
時間：10:30～14:00



心をこめてきれいにしました

# ロビー展へお出てください!

今年度から小須戸まちづくりセンター一階のフリースペースにて「ロビー展」を開催します。(下記予定表のとおり)

これまでは小須戸地区公民館のロビーで開催してきましたが、公民館閉館に伴い今年度から会場を小須戸まちづくりセンターに変えて開催していきます。

この取り組みは年間を通し、各種団体の作品をもっと身近な形で発表したいことから毎月、月替わりで内容を変えて展示会を開いていくものです。

主催 小須戸文化協会  
問合せ 小須戸地区公民館 ☎25-5715

## 平成27年度ロビー展《展示団体予定》

5月	川柳展(小須戸川柳会)
6月	水彩画展(パレットこすど)
7月	写真展(小須戸写真クラブ)
8月	折り紙展(折紙サークル)
9月	書道展(創風会)
10月	水墨画展(墨川会)
11月	未定
12月	切り絵展(花と緑と切り絵)
1月	俳句・川柳展(俳句同好会・川柳会)
2月	陶芸展(押味会)
3月	パソコンアート展(生き生きパソコン)

# 新成人

## いよいよ大人の仲間入り

# 新成人の抱負

五月三日、秋葉区総合体育館で平成二十七年の秋葉区成人式が行われました。今年度の秋葉区内対象者は七百二十六人(昨年度は七百四十五人)で、そのうち小須戸は百十六人(昨年度は百六人)でした。この度、成人式を迎えられた皆さんを代表して二人の方にこれからの抱負を寄せていただきました。



## 二十歳の抱負

坂井貴一さん (新保)

私たちは、多くの人に支えられ無事二十歳を迎えることが出来ました。家族、先生方そして地域の方々、支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これから大人として知っていなければならないいけないこと、身に付けなければならないこと、犠牲にしなければいけないことが増えてくると思います。そのなかでこの小須戸で学んだ、つまり子ども時代に学んだいろいろなことをできるだけ捨てずに、成長し立派な大人として社会に貢献していきたいと思えます。そしてこれからも生意気、注意不足などがあるかもしれませんが引き続きご指導をお願いいたします。



## 成人を迎えて

五十田陽子さん (小向)

私には双子の兄がおり、無事二人で成人式を迎えることができ本当に嬉しく思います。私たちが生まれた時から両親には二倍の苦労をかけてきました。そんな私たちをここまで愛情いっぱい育ててくれた両親そして祖父母に感謝の気持ちでいっぱいです。私は現在大学で健康とスポーツについて勉強しています。将来は子どもからお年寄りを対象とした運動教室を作りたいと思っています。運動を通してたくさんの人たちを健康に、そして笑顔になつてもらえる教室を作りたいです。また、私は大学のダンス部に所属しています。小学校でダンス指導を行ったりと将来に活かせる活動もしています。常に感謝の気持ちを忘れずに夢に向かって頑張りたいです。



# 帰ってきました!! 地域包括支援センター こすど



左から 佐藤・伊藤・曾我・新井・野崎

こんにちは!高齢者の何でも相談窓口「地域包括支援センターこすど」の曾我と申します。一昨年にも、この公民館報に載せていただきましたが、そのときよりも少しは知名度が上がったでしょうか?昨年、職員の写真真入りのちらしを小須戸コミ協様から全戸配付していただいたおかげか、初めて相談に来られた方からも「あ、写真を見たことがある」という声が聞かれます。小須戸まちづくりセンター建設中は近くのデイサービスセンター小須戸の中に事務所を借りて業務を行っていましたが、今年四月六日にこの地(小須戸出張所の二階)に帰ってきました!これからも、行政や医療機関、介護保険関係事業所、民生委員さん、地域の方々の力を借りながら、地域の皆様が高齢になつても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、どんな地域に出ていき、お手伝いしたいと思っています。心配なことがあれば、早めにご相談ください。とっても相談しやすい雰囲気です!(自画自賛)

# 「文芸あきは」第9号 作品募集

- 募集作品 随筆、小説(戯曲、童話を含む)、詩、漢詩、短歌、俳句、川柳の7部門  
※一人につき各部門1作品(2部門まで応募可)
- 対象 秋葉区に在住、通勤、通学の人、秋葉区出身の人又は秋葉区内で活動している団体に所属している人
- 参加費 一人につき投稿料1,500円  
応募された人全員に作品を収録した「文芸あきは第9号」を進呈いたします。
- 応募方法 作品に応募票と投稿料を添えて、郵送の場合は振込取扱票をご利用ください。(振込手数料は投稿者負担)
- 応募〆切 平成27年7月31日(金) 必着
- 応募先 新津地区公民館 新津文芸協会事務局  
(電話22-9666)
- 主催 新津文芸協会 新津地区公民館  
※応募票は小須戸地区公民館、新津地区公民館、新津地区市民会館、秋葉区役所等にありませう。

# 文芸欄

<p><b>短歌</b> (公募)</p> <p>草引きに 追われし庭に 花が咲く 今年も会えた 母の撫子 阿達よしい</p> <p>咲き初むる バラも物干す 吾れもまた この地に根づき 初夏の陽を浴ぶ 高橋キヨ</p> <p>豌豆の 真白い花が 風に揺れ 飛び立ち そうな蝶の如くに 玲 泉</p> <p>危ないよ 毛虫や毛虫 命懸け 道路を渡る 理由はなかるに こみけ</p>	<p><b>川柳</b> (風)</p> <p>寺の鐘風の夕暮れ平和告げ 日溜りで風を読んでる蝶のひげ 風が出て捲くれトタンの自己主張 運命は風にまかせて貝になる</p> <p>保科 志枝 能登としお 増井都留 会田 修</p>	<p><b>俳句</b></p> <p>銀鱗の川面は春を奏でてる 春曉の庭にたたずむ古いひとり 花杏空みずいろの浄土かな 星山へ朝の散歩や百千鳥 沢水の流れさやかに花辛夷 探梅やこの辺までは去年来たり 朝霞濁世すっぱり包みけり チューリップ活けて明るき古い二人</p> <p>井本マツ子 間野えり 丸山 紀子</p>
--	--	--

## 俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)住所、氏名(ペンネーム可)電話番号を明記し、6月23日(火)までに小須戸地区公民館へ。